

カリキュラム

機構施設名： 大分職業能力開発促進センター
実施機関名： 学校法人コア学園

D. データ活用	データベースを活用したデータ処理(基本編)
データベースソフト活用	

コースの狙い	業務の効率化を目指し、表計算ソフトでは対応できない大量のデータを処理するために必要となるデータベース技術を理解し、基本的なデータベースの構築方法を習得する。
--------	--

講義内容	「基本項目」		「主な内容」	訓練時間(H)
	1	データベースの概要	(1) データベースとは何か o データベースの定義、役割、および利点について説明する (2) Accessの基本操作 o Accessの主要要素(テーブル、クエリ、フォーム、レポート)について概要を説明し演習する (3) リレーションシップの理解 o テーブル同士の関係(リレーションシップ)について説明する	4.0
	2	データベースの設計	(1) データベース設計の基本 o データベース設計のプロセスを紹介し、データの正規化(Normalization)について説明する (2) テーブルの作成 o Accessを使って複数のテーブルを設計し、実際に作成する手順について説明し演習する (3) リレーションシップの設定 o テーブル間のリレーションシップを設定し、参照整合性(Referential Integrity)を維持する方法について説明し演習する (4) フォームの作成 o データ入力のためのフォームの基本的な設計方法について説明し演習する	4.0
	3	抽出処理(クエリ)	(1) クエリの基本概念 o クエリとは何か、データを抽出・フィルタリングするための強力なツールであることを説明する (2) クエリの作成 o クエリウィザードを使って、簡単なクエリを作成し、データを抽出・表示する流れについて説明し演習する (3) パラメータクエリ o パラメータクエリを使って、動的に条件を変更してデータを抽出する方法について説明し演習する (4) 更新・削除クエリ o 更新クエリと削除クエリを使って、データを操作する方法について説明し演習する	4.0
合計時間				12.0

カリキュラム作成のポイント

受講者のご要望に応じて講義内容を柔軟に追加・変更できる体制を整えております。
また、講義では関連分野や当該分野の最新情報を随時取り入れ、実践的な学びを提供します。
更に、事務担当者がサブ講師として授業をサポートし、初心者の方や途中参加者にも丁寧に対応可能です。

訓練に使用する機器等	
●機器・ソフトウェア(受講者用)	●機器・ソフトウェア(講師用・その他)
・PC(受講人数分)、 OS: Windows11 アプリケーション: Microsoft Office Access	・PC(講師用) ・プロジェクタ ・スクリーン ・ホワイトボード
●テキスト	●その他
独自テキストまたは受講者に応じて市販テキスト	・筆記用具

利用事業主に用意を求める機器等	備考
・プロジェクタ ・スクリーン ・ホワイトボード ・マーカー(赤・黒)	